

2001年7月の東北地方の天候

【7月の特徴】

- ・東北北部の高温・多雨・寡照
- ・東北南部の高温・少雨・多照

(1) 概況

東北北部は、梅雨前線の影響を受け曇りや雨の日が多かった。ただし、南からの暖かい空気が入り気温は高かった。東北南部は、太平洋高気圧に覆われ晴れて暑い日が多く、高温・少雨・多照となった。ただし、上空の寒気や暖かく湿った気流の影響で、大気の状態が不安定になり雷雨となる日が多かった。

なお、東北南部は7月20日頃、東北北部は7月21日頃に梅雨明けしたとみられる。
(この梅雨明けの時期は暫定値であり、後日検証により確定したものが発表される。)

平均気温は東北北部で高く、東北南部でかなり高い。降水量は東北北部で多く、東北南部で少ない。日照時間は東北北部で少なく、東北南部でかなり多い。

注) 平年値の統計期間は1971-2000年です。階級区分については、2ページ目下段の脚注を参照して下さい。

(2) 天候経過

上旬： 前半は、東北北部に梅雨前線が位置することが多かった。このため、東北北部は曇りや雨の日が多く、4日には前線の活動が活発となって大雨となる所もあった。東北南部は太平洋高気圧に覆われ晴れて暑い日が多かった。

後半は、6日に東北地方を梅雨前線が南下し曇りや雨となったが、その後は高気圧に覆われ概ね晴れた。

平均気温は東北北部で高く、東北南部でかなり高い。降水量は東北北部で平年並、東北南部で少ない。日照時間は東北北部で多く、東北南部でかなり多い。

中旬： 中頃にかけて、東北北部に梅雨前線が停滞した。このため、東北北部は曇りや雨の日が多く、前線の活動が活発となって大雨となる所もあった。東北南部は太平洋高気圧に覆われ晴れて暑い日が続いたが、前線に向かって暖かく湿った気流が入りこんだため、大気の状態が不安定となって雷雨となる日が多かった。

旬の終わりには、梅雨前線は南下しオホーツク海に中心を持つ高気圧に覆われた。このため、東北太平洋側を中心に曇りや雨となり厳しい暑さも一段落したが、上空に強い寒気が入って大気の状態が不安定となり、各地で雷雨となった。

平均気温は東北北部で高く、東北南部でかなり高い。降水量は東北北部でかなり多く、東北南部で多い。日照時間は東北北部で少なく、東北南部で多い。

下旬： 前半は、東北地方は太平洋高気圧に覆われ晴れて暑くなったが、東北北部では気圧の谷の影響で曇りや雨の日もあった。

後半は、26～29日はオホーツク海高気圧が北日本に張り出し、東北太平洋側では沿岸部を中心に曇りで低温となったが、東北日本海側では概ね晴れた。その後再び太平洋高気圧の勢力が強まり東北南部は晴れて暑くなったが、東北北部は前線の影響を受け曇りや雨となった。

平均気温は平年並。降水量は平年並。日照時間は東北北部で少なく、東北南部で平年並。

(3) 月統計値の極値・順位の更新

(月平均気温、月降水量、月間日照時間の 3 位まで。)

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ()	これまでの最高 () (年)	統計開始年	平年値 ()
1 位	小名浜	24.3	24.1 (1942)	1910	21.7
2 位	白河	24.5	24.6 (1994)	1940	22.0
3 位	新庄 仙台	23.8 24.7	24.6 (1994) 25.0 (1978)	1986 1927	22.3 22.1

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 (h)	これまでの最大 (h) (年)	統計開始年	平年値 (h)
2 位	若松 仙台 小名浜	248.9 207.5 277.5	256.3 (1973) 211.7 (1978) 278.6 (1978)	1954 1927 1910	168.9 127.7 153.1
3 位	石巻	239.0	274.0 (1924)	1899	147.9

(4) 月気候表 (2001 年 7 月)

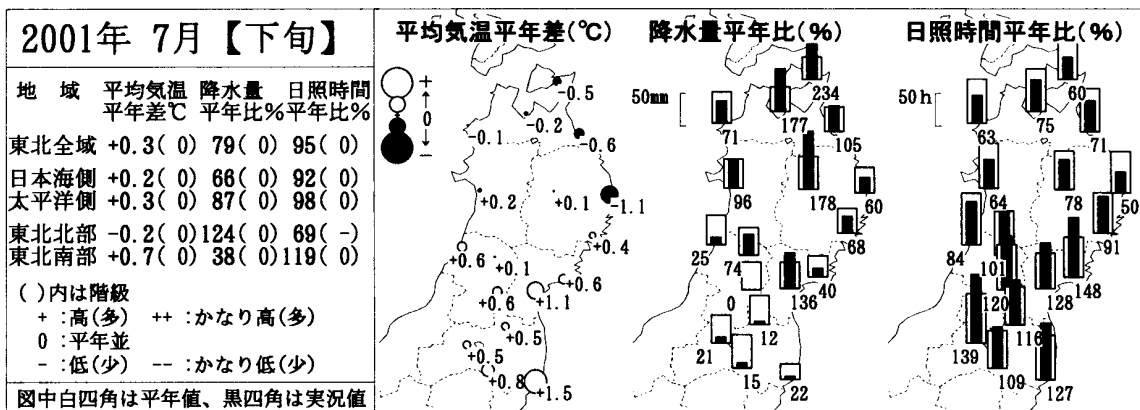
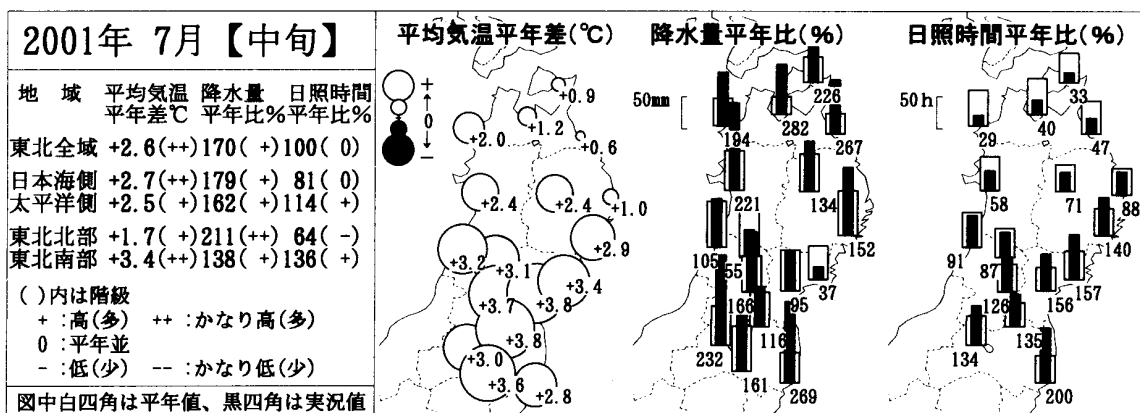
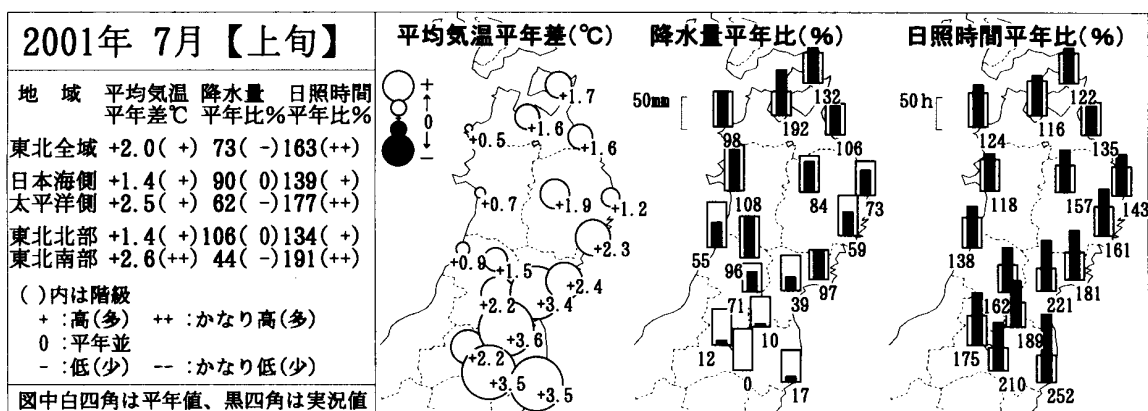
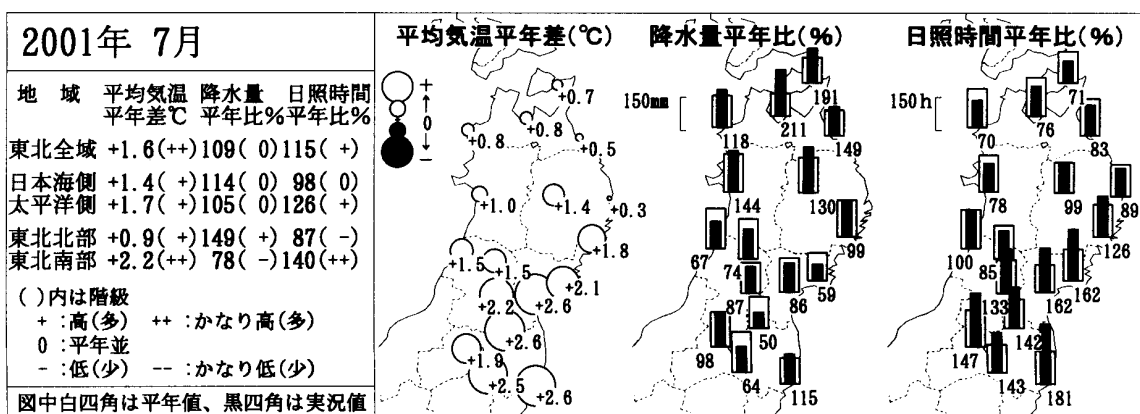
地 点	月平均気温(平年差)			月降水量(平年比)			月間日照時間(平年比)		
	階級			mm	%	階級	h	%	階級
青 森	21.9	(+0.8)	+	216.0	(211)	+ *	135.3	(76)	*
深 浦	22.1	(+0.8)	+	172.0	(118)	+	124.7	(70)	
む つ	20.3	(+0.7)	0	235.0	(191)	+ *	107.5	(71)	
八 戸	20.7	(+0.5)	0	174.5	(149)	+	141.1	(83)	
秋 田	23.8	(+1.0)	+	257.0	(144)	+	133.1	(78)	
盛 岡	23.2	(+1.4)	+	215.5	(130)	+	142.1	(99)	0
宮 古	20.3	(+0.3)	0	×	()		132.4	(89)	0
大船渡	22.8	(+1.8)	+	168.0	(99)	0	189.0	(126)	+
山 形	25.4	(+2.2)	+ *	125.0	(87)	0	207.6	(133)	+
新 庄	23.8	(+1.5)	+	137.0	(74)		130.5	(85)	0
酒 田	24.7	(+1.5)	+	124.5	(67)		179.8	(100)	0
仙 台	24.7	(+2.6)	+ *	137.0	(86)	0	207.5	(162)	+ *
石 巻	23.4	(+2.1)	+ *	77.0	(59)		239.0	(162)	+ *
福 島	26.1	(+2.6)	+ *	72.0	(50)		190.0	(142)	+ *
白 河	24.5	(+2.5)	+ *	120.0	(64)		184.6	(143)	+ *
小名浜	24.3	(+2.6)	+ *	138.5	(115)	0	277.5	(181)	+ *
若 松	25.3	(+1.9)	+ *	156.5	(98)	0	248.9	(147)	+ *

× : 欠測) : 欠測日を含む --- : 現象なし

階級は + : 高い(多い) 0 : 平年並 : 低い(少ない) * は「かなり」を表す

階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の 3 階級とし、それぞれの階級幅は、1971 ~ 2000 年の 30 年間に於いて出現した値を等確率 (33.3%) に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率 10% の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

(5) 2001年7月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1971～2000年。